

グローバル推進機構主催  
Collaborative Video Making プログラム  
ご案内



## 目次

1. はじめに
2. Collaborative Video Makingプログラムについて
3. ルール・注意事項
4. 問い合わせ先



## 1. はじめに

岐阜大学では、国際化の推進と教育研究力のさらなる向上を図るため、平成31年度に各国トップクラスの大学である、インド工科大学グワハティ校（IITG）およびマレーシア国民大学（UKM）とそれぞれ協働し、4つの国際連携専攻（ジョイント・ディグリー：JD）を開設しました。

専攻名	相手	学位	標準修業年限	言語
自然科学技術研究科 岐阜大学・インド工科大学グワハティ校国際連携食品科学技術専攻	IITG	修士	2年	英語
連合農学研究科 岐阜大学・インド工科大学グワハティ校国際連携食品科学技術専攻		博士	3年	
工学研究科 岐阜大学・インド工科大学グワハティ校国際連携統合機械工学専攻		博士	3年	
工学研究科 岐阜大学・マレーシア国民大学国際連携材料科学工学専攻	UKM	博士	3年	

JDとは、本学と海外協定大学がそれぞれの強みを活かしたカリキュラムをもとに、共同で作成する教育課程です。学生は標準修業年限の中で、一定期間を相手大学で学びます。留学を伴う国際的な教育環境の中で講義履修および研究活動を行い、在学期間を延長することなく日本と海外における2大学の連名で、単一の学位を取得することができます。このJDの相手大学であるIITGのことを知ってもらう機会として、2019年から新しく派遣プログラムが作られました。2019年度の派遣プログラムでは、12月にウィンタースクールとして、IITG（1名）、UKM（4名）の学生が岐阜大で、3月に本学（5名）の学生が、IITGで文化交流などを通して、さまざまな経験を得ています。

令和2度（2020年度）は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の国内外を含めた感染の広がりにより、2019年度に実施された派遣プログラムを行うことが難しいため、派遣プログラムに代わるプログラムを実施することになりました。

## 2. Collaborative Video Making プログラムについて

今年度を実施するプログラム（Collaborative Video Making プログラム）は、例年通り学生間における国際共同教育（交流プログラム）を主軸とし、新型コロナウイルス感染症の感染リスクを低減するため、オンラインで実施します（Zoom等を利用したWeb会議方式です）。今回のプログラムでは、本学（2名）とIITG（1名）、UKM（1名）の学生がグループを組み、視聴者が各大学への留学に興味を持てるような大学生活に関係/関連するストーリーを作成し、スマートフォンを使って、各国のメンバーに動画を撮影してもらいます。その動画を集め、動画編集会社（140Element, <https://www.140element.com/>）に各チームのストーリーに沿って一つの映像作品に編集してもらいます。完成した動画については、3月に実施されるウェビナー形式の発表会でプレゼンテーションし、各グループのストーリー性や独自性等に対して評価されます。

今回のプログラムでは、グループ間での会話や動画制作のスケジュール等の調整は、英語で行ってもらいます。また、グループの学生間で、このプログラムを通して、国際交流を行ってもらい、国際的コミュニケーション能力、行動力、考察力の成長や向上を目指してもらいます。プログラム内では動画編集会社による動画撮影のテクニックに関する指導もあります。

本プログラムを通して、世界のみならずインターネットを通して「交流して」、同じ目的（テーマ）に向かって「行動して」、世界のみならず動画を「制作して」、一つの作品を創作する「達成感」を

経験してみませんか？本プログラムで得ることのできる経験は、みなさんの今後の財産になる素晴らしい経験になるでしょう。本プログラムが、みなさんが世界に踏み出す勇気の第一歩になり、得られた経験が今後の糧になることができれば幸いです。

### 3. ルール・注意事項

#### ○ 参加資格

- 岐阜大学、IITG、UKM に所属するすべての学生に応募資格があります。
- 参加費用はありません。
- 参加を希望する学生は録画機能を持つスマートフォンと、Zoom を介したディスカッションを可能とする機器（パソコンなど）を所持している必要があります。

#### ○ 撮影ルール・動画編集の流れ

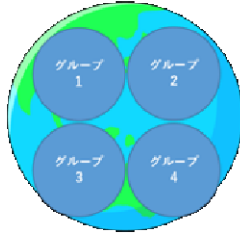

動画の撮影は、みなさんが所持しているスマートフォンの動画撮影機能を利用し、動画を撮影してもらいます。他の機材/機器を利用した撮影は、映像の解像度や質の差が生まれ、公平性が保たれないため、禁止とします。ただし、各自のスマートフォンに搭載された動画撮影に関するさまざまな機能を有効に活用することは、禁止としません。

撮影方法の指導（動画撮影レクチャー）は、動画編集会社が行います。動画編集会社が、各グループのテーマと企画案に沿った指導を行います。指導を受けたグループから、順次、各自テーマに沿って、動画の撮影を行ってもらいます。また、無許可での違法な撮影は禁止し、撮影時の個人情報の侵害を侵さないように、指導/監督/確認を各グループの担当教員と行います。

撮影した各動画は、グループリーダーが撮影した全員分の生データを指定された総時間数を超えない範囲で取りまとめ、ストーリーの表と共に動画編集会社側に編集依頼します。また、一回だけチームリーダーが編集途中の動画を確認します。

発表会では、初めに動画のテーマ、主旨、内容についてプレゼンテーションをしてもらい、最後に完成作品を投影します。尚、発表された作品毎に各大学・企業人による審査が行われます。

○ 実施の流れ・スケジュール

日程	内容	詳細
10/8(木)~11/9(月)	プログラム申込	<b>(1) 4グループ</b> 
11/13(金)	グループ決定 (1)	
11/24(火)~12/3(木)	テーマ決め	
①12/7(月)~12/11(金) ②1/13(水)~1/19(火)	動画撮影 レクチャー (2)	<b>(2) 動画編集会社より動画撮影に関する指導を受けます</b> (②は撮影した動画に関する指導を受けます)
12/中旬~1月下旬	動画撮影	
1/27(水)	動画提出	
3月 中旬	発表会 (4)	
		<b>(3) ・ 動画編集会社より編集された動画の修正</b> <b>・ 発表会に向けたプレゼンテーション準備</b> <b>(4) Zoomによるウェビナー形式</b>
<b>(注意) 一部日程は変更することがあります。</b>		

- 参加者には 11/13 (金) にメールが送付されます。
- 初回ミーティング (Zoom を使います) の都合を聞かれますので、11/18 (水) までに回答してください。

○ 注意事項

- 決められた期日を守れない場合には、本プログラムや本プログラムで提供される指導への参加が認められなくなることがあります。
- 参加にあたっては、広報同意書の記入・提出が求められます。
- 人物の撮影、公共の場での撮影には特に注意を払い、必要な許諾をプログラム参加者自身で取っていただく必要があります。
- 完成した作品の著作権は岐阜大学グローバル推進機構に譲渡されます。

○ 申し込み

- 本プログラム HP の [応募フォーム](#) よりお申し込みください。
- 締め切り： 2020年11月9日(月) 17:00 (日本時間)



Application Form

4. 問い合わせ先

- 詳細は、グローバル推進機構にお問い合わせください。

E-mail: kokusaik@gifu-u.ac.jp